



とねしょうだより

第 9 号

令和 4 年 (2022 年) 9 月 16 日

豊中市立刀根山小学校 山地 輝宣

かていすうはいふ
家庭数配布

学校教育目標

ともだちとともに **ね**ばい強さと **や**さしい心で **ま**なびあう刀根っ子

運動会について（概要）

9 月に入り、各学年では「運動会」に向けた取り組みが始まっています。毎日少しずつ教職員とともに子どもたちは頑張っています。

今年度も新型コロナウイルス感染対策をとったうえで、規模を縮小して実施します。下記に概要をお示しします。本日、別のお知らせで「運動会のご案内」を紙媒体で配布するとともにコードモンでも添付しておりますので、必ずご確認ください。



●実施日・・・10月8日（土）＊予備日は10月12日（水）

（予備日の予備日は10月13日（木））

●時間・・・開会式 8 時 50 分

低学年の部 8 時 55 分～ 中学年の部 9 時 55 分～ 高学年の部 11 時 10 分～
3 部制で行う。

＊午前中で終了し、昼食なしで下校する。（予備日開催の場合は給食あり）

＊児童は競技をしない時間は、各クラスで運動会の振り返りや他の学習を行う。

●種目・・・各学年ともに「走競技」と「団体演技」の 2 種目とする。

＊走競技については 1 年生・2 年生「50m 走」、3 年生は「80m 走」、4 年生は「80m 走」
又は「リレー」の選択、5 年生・6 年生は「100m 走」又は「リレー」の選択。

●運動会進行順序

ファンファーレ⇒「開会の言葉」⇒「校長あいさつ」⇒「児童会の誓いの言葉」⇒「低学年の部」
⇒（入れ替え）⇒「中学年の部」⇒（入れ替え）⇒「高学年の部」⇒「児童会終わりの言葉」⇒
「校長あいさつ」⇒「閉会の言葉」



＊児童の入場行進は行わない。

＊準備体操は各学年において教室等で行う。

＊保護者は 2 名まで入場可とし、各部の終了後 15 分間を保護者入れ
替えの時間とする。

＊保護者の観覧については、来場による観覧とオンラインによる観覧
の両方を実施する。

（注意）保護者の観覧方法や入退場については、本日配布の「運動会
のご案内」をご確認ください。

子どもたちが「夢中になる」「好きになる」を大切に！！



夏休みの 7 月 29 日（金）に、豊中市立図書館において、「知的探究合戦 め
げせ！図書館の達人」というイベントが実施されました。このイベントは、
小学生がグループで 1 つのテーマについて、図書

館の資料を利用して調べ、記録をとり、話し合いながら情報を整理し、発表する調べ学習の一連の活動を体験するものです。これは豊中市の事業として行われており、今年は市内 4 つの図書館の会場において、全部で 20 グループ 54 人の市内小学生の参加があったそうです。その中で、本校の 6 年生 2 名がグループを作って野畑図書館の会場でこのイベントに参加し、みごと「優勝」を勝ち取りました。とても素晴らしいです。全校児童には放送朝会での紹介となりましたが、6 年生の児童の前で表彰式を行い、その様子を動画にして全学年で見られるようにしました。

この快挙は、「たまたま」でしょうか。きっと、これまで学校で何度も調べ学習やプレゼンテーションを経験したことや、日ごろから読書に親しむことで培われた「発想力」、「好きなことの小さな積み重ね」があったればこそその快挙だと思います。

日ごろから教室で学習する子どもたちの様子を見ていて常に感心させられるの



は、「どの子も夢中になる瞬間がある」ということです。子ども一人ひとり「夢中になる瞬間」は異なりますが、学校生活の中でどの子も必ず「夢中になる瞬間」があります。でも、そのことに本人が気付いていない場合が多く、少し飽きたりうまくいかない場面が出てきたりすると途中でやめてしまいます。大変もったいないです。



人間は「夢中になる」ことを少しずつ続けると、そのことが「好きになる」可能性はとても高いです。子どもにとって学校での様々な学習活動は「夢中になること・好きになること探し」であると言えます。子どもが夢中になった瞬間をいかに気づいてやり次のステップへ導いてやることができるかが、私たち教職員の腕の見せ所であり、またそのことを保護者の皆様と共有することで子どもの可能性を広げていくことにつながります。

学校と家庭が「子どもの小さな可能性の広げ方」について共有し合う、そんな素敵な時間をたくさんもつことができると願っています。